

- 問1 最高裁判所から「一票の格差」が著しく大きいとして、違憲あるいは違憲状態との判決が出された際、国会が格差是正のために実施する具体的な対策として、最も一般的な手法はどれですか。 (2025年 大阪府公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|--|---|
| 1. 投票率が低い地域の議員定数を削減し、政治への関心が高い地域の定数を増やす措置。 | 2. 全国の有権者数を一定に保つため、人口移動を制限する法律を制定すること。 | 3. 有権者数が多い都市部の選挙区においてのみ、有権者全員に二票ずつの投票権を与える制度の実施。 | 4. 選挙区の境界線を引き直し、各選挙区の定数を増減させる「アダムズ方式」などの導入。 |
|--|--|--|---|
- 問2 選挙の結果、一つの政党だけでは議会の過半数に達しない場合に、複数の政党が協力して内閣を組織し、共同で政権を担うことがあります。この状況において、政権に参加している複数の政党全体を指す名称として最も適切なものを選びなさい。 (2020年 福島県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|-------|--------|-------|
| 1. 与党 | 2. 公党 | 3. 多党制 | 4. 野党 |
|-------|-------|--------|-------|
- 問3 日本の選挙制度において、比例代表制の仕組みを正しく説明しているものはどれですか。 (2026年 三重県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---------------------------------------|---|---|
| 1. 各都道府県の人口に関わらず、全ての地域に均等な数の議席を配分する制度。 | 2. 候補者の氏名を記入して投票し、得票数が最も多い候補者が当選する制度。 | 3. 有権者が政党名を記入して投票し、各政党の得票数に応じて議席を割り当てる制度。 | 4. 全国を一つの選挙区とし、得票数の多い順に全ての候補者から当選者を決める制度。 |
|--|---------------------------------------|---|---|
- 問4 日本の衆議院議員選挙において、全国を細かく分けた一つの選挙区から一人の議員を選出する選挙制度の名称として、最も適切なものはどれですか。 (2019年 高知県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|----------|----------|----------|
| 1. 大選挙区制 | 2. 中選挙区制 | 3. 小選挙区制 | 4. 比例代表制 |
|----------|----------|----------|----------|
- 問5 現代の民主政治における「選挙の四原則」をまとめた説明において、すべての有権者が一人一票を持ち、その一票の価値がすべて等しいものとして扱われる原則を何といいますか。 (2020年 新潟県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 直接選挙 | 2. 秘密選挙 | 3. 普通選挙 | 4. 平等選挙 |
|---------|---------|---------|---------|
- 問6 原敬が組織した内閣が「日本初の本格的な政党内閣」と呼ばれる理由として、ふさわしい説明を選びなさい。 (2016年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 衆議院の第一党の党首が首相となり、閣僚の大部分をその党員で構成したから。 | 2. すべての国民が選挙権を持つ普通選挙法を成立させ、その直後に組織されたから。 | 3. 軍部の勢力を完全に排除し、文民のみで内閣を構成することに成功したから。 | 4. 日本で初めて政党という組織が作られ、その代表者が総理大臣に就任したから。 |
|---|--|--|---|
- 問7 選挙において、議員1人あたりの有権者数が選挙区ごとに異なると、1票が選挙結果に与える影響力に差が生じてしまいます。このような「一票の格差」を是正するために、議員定数の配分を見直したり、選挙区の区割りを見直したりする取り組みが行われますが、これは憲法第14条に定められたどのような原則を守るために行われるのですか。 (2026年 群馬県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------|------------|------------|------------|
| 1. 基本的人権の尊重 | 2. 地方自治の原則 | 3. 法の下での平等 | 4. 国民主権の原則 |
|-------------|------------|------------|------------|
- 問8 日本の比例代表制において議席配分に用いられる「ドント式」に関する説明として、正しいものはどれですか。4つの議席をA党、B党、C党で争い、各党の得票数をそれぞれ1、2、3、4の整数で順に割った値を比較する場合を想定して答えなさい。 (2026年 沖縄県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|---|--|
| 1. 各政党の得票数を整数で割った値(商)を算出し、その値が大きい順に議席を割り当てる。 | 2. まず各政党に1議席ずつ割り当て、残った議席を最も得票数の多かった政党に加算する。 | 3. 最も得票数の多かった政党が、その選挙区のすべての議席を独占的に獲得する。 | 4. 各政党の得票数を、全政党の合計得票数で割った割合に基づき、小数点以下を切り捨てて配分する。 |
|--|---|---|--|
- 問9 ある意識調査の対象者として、十五歳、十八歳、二十六歳、三十七歳、六十二歳の五名が選ばれました。現在の公職選挙法に基づき、この五名のうち日本の国政選挙において投票を行うことができる「選挙権」を持つ人数として正しいものはどれですか。 (2025年 茨城県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------|-------|-------|-------|
| 1. 五名 | 2. 三名 | 3. 二名 | 4. 四名 |
|-------|-------|-------|-------|
- 問10 日本の選挙における若年層の政治的影響力について、統計上の事実に基づいた説明として最も適切なものはどれですか。 (2020年 高知県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 若年層の人口は中高年層より少ないが、投票率が全年代で最も高いため、中高年層と同等の政治的影響力を持っている。 | 2. 若年層は中高年層に比べて人口が少なく、かつ投票率も低いため、その意見が政治に反映されにくい状況にある。 | 3. 若年層の人口は中高年層より多いが、投票率が極端に低いため、結果として政治的影響力が相殺されている。 | 4. 若年層は中高年層に比べて人口が多く、かつ投票率も非常に高いため、現在の政治を主導する立場にある。 |
|---|--|--|---|
- 問11 議院内閣制をとる国において「連立政権」が成立する背景や仕組みとして、最も適切な説明はどれか。 (2024年 愛媛県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|--|
| 1. 選挙で最も多くの議席を得た第一党が、議席数に関わらず野党の全政党と必ず合意形成を行わなければならない制度である。 | 2. 議会の議席数とは関係なく、行政権を強化するために内閣総理大臣が任意で複数の政党から大臣を指名する仕組みである。 | 3. どの政党も単独で過半数の議席を確保できない時に、安定した政権運営を行うために複数の政党が協力する。 | 4. 一党が過半数の議席を得ている場合でも、野党の反対を抑えるために必ず複数の政党で組織しなければならない。 |
|---|--|--|--|
- 問12 衆議院議員選挙において、小選挙区制と比例代表制を組み合わせる大きな理由として、比例代表制が持つどのような効果を期待しているからですか。 (2022年 静岡県公立入試 類似)
- | | | | |
|------------------------------------|-------------------------------------|------------------------------|--------------------------------|
| 1. 死票を少なくし、政党への支持をより正確に議席数に反映させる効果 | 2. 二大政党制を促進し、強力なリーダーシップを持つ政権を樹立する効果 | 3. 特定の地域に密着した候補者を、確実に当選させる効果 | 4. 選挙費用を大幅に削減し、候補者の経済的負担を減らす効果 |
|------------------------------------|-------------------------------------|------------------------------|--------------------------------|
- 問13 日本の主権者として政治に参加する方法について、選挙における投票以外の手段として最も適切なものはどれですか。 (2019年 香川県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 国会で審議されている法律案の内容を、個人のSNSでの発言のみで確定させること | 2. 特定の政策に反対する目的で、主権者の判断により一時的に納税の義務を停止すること | 3. 裁判において裁判官が下した判決を、国民の合意によって直接書き換えること | 4. 署名を集めて請願を行ったり、デモや集会に参加して意見を表明したりすること |
|---|--|--|---|
- 問14 日本の議会において、単独の政党が過半数の議席を得られなかった場合、複数の政党が基本的な政策について合意を形成した上で組織する政権を何というか、名称を答えなさい。 (2024年 愛媛県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|---------|-----------|
| 1. 単独政権 | 2. 連立政権 | 3. 暫定政権 | 4. 挙国一致内閣 |
|---------|---------|---------|-----------|

答え合わせ・解説

問1	答え 4 選挙区の境界線を引き直し、各選挙区の定数を増減させる「アダムズ方式」などの導入。	格差を是正するためには、人口の変動に合わせて議員定数の配分を見直す必要があります。具体的には、人口の少ない県の定数を減らし、人口の多い県の定数を増やす「増減（ぞうげん）」や、都道府県の人口比をより正確に反映させる「アダムズ方式」といった計算手法が採用されています。これにより、選挙区ごとの有権者数の差を一定の倍率以内に収める努力が続けられています。
問2	答え 1 与党	単独の政党で過半数を占めることができない場合、複数の政党が政策合意などを行って「連立政権」を形成します。この時、政権に参加している全ての政党は、内閣を支える立場であるため「与党」と呼ばれます。与党が一つである必要はなく、現在の日本の政治においても複数の政党による与党体制が見られます。
問3	答え 3 有権者が政党名を記入して投票し、各政党の得票数に応じて議席を割り当てる制度。	比例代表制は、個人ではなく政党を対象として投票を行うのが基本です。衆議院の比例代表選出議員選挙では政党名を書き、参議院では政党名または候補者名のいずれかを書いて投票します。集計された各政党の総得票数に基づき、「ドント式」などの計算方法を用いて各党の議席数が決まります。これに対し、個人の得票数で当選者を決めるのは、主に小選挙区制や選挙区制（中選挙区制）の特徴です。
問4	答え 3 小選挙区制	一つの選挙区で最も得票の多い一人のみが当選する仕組みを小選挙区制と呼びます。この制度は、多数派の意見が反映されやすく、特定の政党が過半数の議席を獲得しやすいため、政局が安定し二大政党制を促すという特徴があります。一方で、当選者以外の候補者に投じられた多くの票が、議席に結びつかない「死票」となるという課題も抱えています。
問5	答え 4 平等選挙	民主政治における選挙には、重要な四つの原則があります。性別や財産にかかわらず一定の年齢に達した国民全員に選挙権を与えるのが「普通選挙」、投票の秘密を守るのが「秘密選挙」、有権者が候補者を直接選ぶのが「直接選挙」、そして、一人一票を持ちその重みを等しく扱うのが「平等選挙」です。
問6	答え 1 衆議院の第一党の党首が首相となり、閣僚の大部分をその党員で構成したから。	それまでの内閣は、藩閥（薩摩・長州出身者など）や特権階級が中心となっており組織されていました。原敬内閣は、選挙によって選ばれた国民の代表が集まる「衆議院」で最も多い議席を持つ政党が政権を担当するという、近代的な議会政治の原則を確立したため、本格的な政党内閣と評価されています。
問7	答え 3 法の下での平等	日本国憲法第14条では、すべての国民が人種や信条、社会的身分などによって差別されないという「法の下での平等」を定めています。選挙における投票の価値もこの原則に基づき、居住地によって不当な差が生じないよう等しく扱われる必要があります。そのため、人口移動によって生じた一票の格差を解消するための定数は正が求められます。
問8	答え 1 各政党の得票数を整数で割った値（商）を算出し、その値が大きい順に議席を割り当てる。	ドント式は、各政党の得票数を1, 2, 3...といった整数で順に割り、得られた値（商）を全政党で比較して、値が大きい順に議席を割り当てていく計算方法です。例えば、A党の得票数を1で割った値、2で割った値、B党の得票数を1で割った値などを並べ、数値の大きい方から定数に達するまで議席を与えます。これにより、政党の支持規模に応じた公平な議席配分が可能になります。
問9	答え 4 四名	公職選挙法の改正により、日本国内の選挙権を持つ年齢は「満二十歳以上」から「満十八歳以上」へと引き下げられました。提示された五名のうち、十五歳を除く十八歳、二十六歳、三十七歳、六十二歳の四名がこの年齢要件を満たしているため、投票を行う資格があります。この改正は、若年層の声をより早く政治に反映させることを目的として行われました。
問10	答え 2 若年層は中高年層に比べて人口が少なく、かつ投票率も低いいため、その意見が政治に反映されにくい状況にある。	若年層の政治参加における課題は、二重の構造によって生じています。第一に、少子高齢化によって年代別人口における若者の割合が中高年層に比べて著しく低い「人口構成」の問題があります。第二に、2017年の衆議院議員総選挙などで見られるように、20代の投票率が約30%にとどまるなど、他の世代と比較して「投票率」が低いという問題です。この「数の少なさ」と「参加意欲の低さ」が重なることで、政治的反映が不十分になる現象が指摘されています。
問11	答え 3 どの政党も単独で過半数の議席を確保できない時に、安定した政権運営を行うために複数の政党が協力する。	内閣総理大臣の指名や予算・法律案の可決には、議院における過半数の賛成が必要です。単独の政党で過半数に達しない場合、そのままでは円滑な政治運営が困難になるため、他の政党と政策的な合意を結び、過半数の勢力を確保することで政権の安定を図ります。
問12	答え 1 死票を少なくし、政党への支持をより正確に議席数に反映させる効果	1つの選挙区から1人しか選ばない小選挙区制では、落選した候補者への票が「死票」となってしまいます。比例代表制を並立させることで、得票数に応じた議席配分が可能となり、小選挙区制の欠点を補うことができます。
問13	答え 4 署名を集めて請願を行ったり、デモや集会に参加して意見を表明したりすること	現代の民主主義において、主権者である国民は選挙の投票だけでなく、請願権の行使や集会・結社の自由を通じた意思表示が認められています。これにより、選挙の合間であっても、特定の課題に対する民意を政治に反映させることが可能となります。
問14	答え 2 連立政権	日本の議院内閣制では、内閣が国会の信任を得て存続するために、通常は議院の過半数の支持が必要となります。特定の政党が単独で過半数の議席を確保できない場合、複数の政党が政策的な妥協や合意を行うことで、共同で政権を担当する仕組みがとられます。